[ホンダ] VEZEL HV EPB 解除

概要

この作業は、電子制御パーキングブレーキ搭載車両のリヤブレーキパッド交換・脱着時に行う作業です。

操作		
1.	イグニションスイッチを "LOCK"(OFF)位置に した後、ダイアグコネクターに TPM-5 を 接続します。その後、イグニションスイッチを ON にします。	
2.	『TPM-5 メニュ-』画面から 〔特殊機能〕 を選択して[ENTER]を 押します。	Batt: 13.30 V TPM-5 メニュー シング シング 診断 特殊機能 0BD11 シング シング シング 履歴 設定 本体 ID ENTER : 選択 EXIT : 戻る
З.	『特殊機能』画面から <mark>(メンテナンスモ-ド)</mark> を選択して [ENTER] を押します。	Batt: 13.27V 特殊機能 DPF エーミング 簡易バッテリーテスト ENTER: 選択 EXIT: 戻る
4.	『メンテナンスモ – ド』画面から 〔ホンダ〕⇒〔EPB 整備モ – ド〕を選択して [ENTER] を押します。	Batt: 13.34 V メンデナンスモート* Fas ISSN* ッテリ交換 日産 オイル関連交換 ホンダ EPB整備モード 三菱 HVバッテリ スズキ Gamma ダイハツ Gamma マツダ Gamma ATT ENTER: 選択 EXIT: 戻る

5.	EPB 整備モードに移行します。	Batt: 13.34 v EPB整備モード 車両搭載システム確認中… しばらくお待ち下さい 50% 1. 電子制御パーキングブレーキ
6.	『EPB 整備モ-ド』画面から 電子制御パ-キングブレーキメンテナンスモ-ド を選択して [ENTER] を押します。	Batt: 13.34 V EPB整備モード 電子制御パーキングブレーキ メンテナンスモード ENTER:選択 EXIT:戻る
7.	注意事項をご確認頂いてから [ENTER] を押します。	Batt: 13.31 v 電子制御パーキングブレーキ メンテナンスモード このファンクションはリヤブレーキパッドを交換 する時に使用します。 [注意] ドラム式ブレーキでは作動しません。 ENTER:次へ EXIT:中止
8.	電子制御パーキングブレーキメンテナンス モードの条件についての 説明が表示されますので、条件を確認して [ENTER]を押して下さい。	Batt: 13.34 V 電子制御ハ [°] ーキング ブ レーキ メンテナンスモート [°] 実行条件が満たされているか確認してください。 停車状態であること パーキングブレーキ解除 12Vバッテリーの電圧が10.0[V]以上であること [注意] 12Vバッテリ電圧の低下を防ぐために、 バッテリ電圧を点検してから実行してください。 ENTER:実行 EXIT:中止

9.	
 モード移行されましたら、整備書に基づき作業 を行って下さい。 ※作業終了後に〔ENTER〕を押して下さい。 	Bat: 13.28 V 電子制御パーキングブレーキはメンテナンスモート 電子制御パーキングブレーキはメンテナンスモードに 移行しました。 リアブレーキのメンテナンスが終了しましたら [終了]を押してください。 ENTER:終了

【※注意】

キャリパを開いた状態で作業を行いますので、周辺環境等への注意や

対象作業以外を行わないなどの注意が必要です。

また作業中 TPM-5 を接続しながら行って下さい。



	Batt: 13.30 V 電子制御ハ [°] ーキンク [*] ブ [*] レーキ メンテナンスモート [*] 実行条件外れ 12バッテリが10V以下です。 バッテリの状態を確認し、再度実行してください。
	Batt: 13.30 V 電子制御ハ [°] ーキンク [*] ブ [*] レーキ メンテナンスモート [*] 実行条件外れ 実行条件が満たされているか確認してください。 停車状態であること
	ENTER:終了
美行条件(単画環境や状態)を再確認してから [ENTER]を押して下さい。	Batt: 13.31∨ 電子制御パーキングブレーキ メンテナンスモード 実行条件外れ
	以下の実行条件を確認し、再度実行してください。 停車状態であること パーキングブレーキを解除すること DTCが検知されていないこと 12Vバッテリーの電圧が10.0[V]以上であること
	ENTER/EXIT:終了